



子育てサポーター “まるもり”

丸岡地区家庭教育支援チーム



子どもたちの声、家の人の声から

本年度、高椋小学校、磯部小学校、明章小学校で「こどもお話ルーム」を、長畝小学校、磯部小学校で「子育てサロン」を行いました。また、高椋コミュニティセンターで行われた「こんぷDay in 丸岡」の活動にも参加しました。このようなさまざまな機会をとおして、子どもたちやご家族の方とたくさんお話ができ、私たちがいろいろ学んだこともありました。

【子どもたちの感想の一部】



とても楽しかったです。いろんなことが話せてうれしかったです。心がすっきりしました。

困っていたことや心配していたことを学校の先生以外の人にも話したらわかってくれたので楽しかったです。



将来の夢や好きなことをまるもりの先生とお話しできて楽しかったです。またこういう機会があったら話したいです。

親の元気が子どもの元気に

「こどもお話ルーム」を終えた子どもたちが、笑顔で教室にもどって来たと担任の先生から伺いました。自分に目を向け話をすることで、心がリラックスし元気になることがあるのは大人も同じです。

「子育てサロン」に来てくださった方とお話をして、私たちが気づいたことがいくつかあります。

- ◇ いっしょに暮らしていても意外と家族のことがわかっていないこと。
- ◇ 自分の思いを伝えたり、相手の考えを聴いてみたいすることが大切なこと。
- ◇ 話すことで別の見方があることに気がつき、心が楽になること。 ……

学校やコミュニティセンターでの「子育てサロン」などを通して、家族の方々が元気になって笑顔が増え、子どもも元気になることを期待して、今後も活動を続けていきたいと思います。ぜひサロンに来てください。

